



奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

東京新都心ロータリークラブ【いつも元気だ！新都心】

Shintoshin Weekly

〒160-0023 新宿区西新宿2-7-2 ハイアットリージェンシー 東京11階

TEL : 03-3340-3555 FAX : 03-3340-3554

HP : <http://www.tokyo-shintoshin-rc.org> E-mail : shintoshin-rc@par.odn.ne.jp

会長 小川恵司 幹事 伊豆隆義 創立 : 1988年9月21日

「変化の時代における新しい情報の取り方」

株式会社情報工場 代表取締役社長 藤井 徳久 氏

いまや、AIの進化や技術革新によるイノベーションによってビジネス環境が早いサイクルで回る、「VUCAの時代」になったといわれています。

VUCAの時代にはこれまでのやり方が通じず、どんな企業も、技術革新による新しい市場原理に基づいた競争に巻き込まれます。また、2020年からは新型コロナウイルス感染症が発生し、ビジネス環境はさらに一変しました。

こういった状況下で、組織が存続し、成長していくために必要なことは二つあります。一つは、適切な意思決定を行い経営のかじ取りをすること、二つ目は、時代の変化に対応できる組織を作っていくことです。

一つ目の意思決定と経営のかじ取りについては、広い視野で物事を捉え、様々な選択肢を思い描きながら行うことが必要とされます。ただ、多忙な経営者の方であれば、広い視野を得るために様々な方面にアンテナを張る時間もなかなか取れないのが現実ではないでしょうか。

また、二つ目の変化に対応できる組織として発想豊かでフレキシブルな組織が挙げられます。発想は、ゼロから生み出されるものではなく、知識と知識の掛け合わせから生まれると言われていています。発想を生み出すのに重要なのは、いかに様々な種類の知識を得られているかです。

そして、より良い意思決定と経営のかじ取りにも、発想豊かな組織づくりにも共通するのは、「情報の取り方」です。

今回の卓話では、「変化の時代における新しい情報の取り方」と題して、これからの不確実な時代を乗り切っていくには、どのような情報を取っていく必要があるのか、発想豊かな社員を育成するには何をすべきか、業績をあげている企業の具体的な取り組み例などについてお話をさせていただきます。



●株式会社情報工場について

住 所 : 東京都港区西新橋2-11-8内田ビル5階

資本金 : 168,258,000円 (資本準備金含む)

代表者 : 代表取締役社長 藤井徳久

設 立 : 2005年11月21日 従業員 : 15名

●主力事業

書籍ダイジェストサービスSERENDIP (セレンディップ) の企画運営

コンセプト紹介サイト (<https://www.serendip.site/business/>)

特徴 : 業界ごとの垣根が低くなり社会変化が加速しています。

多様な情報に触れ、自分の専門分野以外で起きている変化の兆しに気づききっかけとして、様々なジャンルから書籍を厳選し、その書籍のハイライトを10分で読める長さ(A4サイズ3枚程度)のダイジェストにして週に4回配信します。

毎週木曜日は、日本ではまだ翻訳出版されていない海外で話題の書籍も日本語ダイジェストで紹介しています。

●藤井徳久 (ふじいとくひさ) 株式会社情報工場 代表取締役社長

1980年生まれ。ソラン株式会社(現・TIS株式会社)にてクレジットシステムのプログラマーを経て、株式会社ダイヤモンド・フィナンシャル・リサーチでは日本株担当アナリストとして企業調査、産業分析などの業務に従事。その後、2005年に株式会社情報工場を創業し代表取締役社長に就任。慶應義塾大学経済学部卒、東京工科大学大学院バイオ・情報メディア研究科修士課程修了(MS)

2022年4月20日(水) 第1507回例会

「変化の時代における新しい情報の取り方」

株式会社情報工場

代表取締役社長 藤井 徳久 氏

(紹介者 段谷 芳彦 会員)

2022年4月27日(水) 第1508回例会

「クリアソン新宿が考える新宿力とは」

クリアソン新宿サッカークラブ

株式会社Criacao 取締役 CSO 竹田 好洋 氏

(紹介者 高橋 一博 会員)